

## 2019年度 小規模多機能ホームえごたの家 事業計画

小規模多機能ホームえごたの家

管理者 手代木 隆久

### 【事業目的】

- ① 利用者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、24時間・365日の「その人らしい暮らし」を実現するために地域のみinnで継続的な支援を考え実践していきます。
- ② 自立支援、自己決定、日常生活（在宅生活）の継続の三原則を常に踏まえながら、信頼のおける安心拠点として将来の不安払拭を図る事を目指します。
- ③ 生活クラブ安心ケアシステムの10の基本に沿った「日常生活リハビリケア」が実践出来るように学び実践に努めます。

### 【事業計画（方針）】（事業方針）

- ① 新規開設に伴い、地域の方々に知って頂き気軽に足を運びやすい施設作りを目指します。地域包括支援センター、病院、居宅支援事業所、近隣住民などへアプローチし、安定した登録者確保のための営業活動を行っていきます。
- ② 本人及びご家族のニーズを丁寧に聞き取り、その人が望む自分らしい自立した生活が送れるよう3つのサービスを活かしたケアプランを作成します。また、そのケアプランに基づき、一人ひとりに合わせた小規模多機能型独自の介護計画を実践し、適切なサービスを提供します。また、ケア内容を共有し統一化します。定期的にカンファレンスを行いながら職員間での気づきや成功例及び失敗例を適切に検証及び評価し、ケアの改善に繋がるよう取り組みます。
- ③ 生活クラブ安心ケアシステム（10の基本ケア）を基軸とした生活リハビリケア体制を構築するためのするチーム編成を組織し、各チームの10の基本家に基づいた啓蒙活動を行うことで、スタッフの介護従事者としての専門性を高め、ケアの質の向上を図ります。
- ④ 職員が働きやすい環境作りに努めます。
- ⑤ 近隣地域でのイベント、行政、関係各所の連絡会及び講演会などに積極的に参加して行きます。
- ⑥ 災害対応について、定期的な訓練など実施し、災害時の対応に整えます。

### 【事業計画（予算数値）】

登録者数（名）/介護報酬（万円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録数	7	10	13	15	17	18	18	18	17	17	18	18
介護報酬	115	168	222	250	286	297	297	297	286	286	315	315

### 【会議計画】

- ① 常勤会議 常勤職員対象 （必要時随時招集）  
運営に関わる重要事項の案件を検討・各チーム活動について意見徴収など
- ② 職員会議 全職員対象 （毎月実施）  
利用者登録状況、登録見込、問合せ件数、実績報告、事故報告書・ヒヤリハットを共有する。

各チーム活動・月間行事・社内研修等の日程・準備状況確認、職員会議の議題を検討する。

③ケース会議 全職員対象 (毎月実施)

ケアマネジャーを中心として情報を共有しケアの統一を図る。アセスメント、評価を行う。

④運営推進会議 地域関係者対象

⑤家族会 利用者家族対象 (年3回実施)

⑥管理者会議 管理者対象 (毎月)

### 【委員会計画】

① チーム編成組織を検討

チーム排泄 T・食事 T・入浴 T・レク T・看護 T・送迎 T・教育 T 等

② 管理部門組織を検討

備品関係・設備関係・営業活動・事務経理・請求業務等

### 【研修計画】

① 月別の計画 (法人全体共通研修に合わせる)

4月 倫理及び法令順守

10月 感染症予防

5月 接遇・マナー

11月 非常災害時の対応

6月 緊急時対応

12月 事故発生予防・再発防止等、安全対策

7月 認知症

1月 認知症ケア

8月 食中毒対策

2月 虐待防止・身体拘束排除

9月 疾病

3月 プライバシー保護

② 東京都福祉人材センターの研修活用

認知症介護研修・介護職スキルアップ研修に参加予定

### 【年間行事計画】

4月 お花見

10月 外出

5月 外出

11月 紅葉狩り

6月 外食

12月 忘年会

7月 七夕

1月 初詣

8月 夏祭り

2月 節分

9月 秋祭り

3月 ひな祭り

ボランティア等による行事も計画・検討

以上